

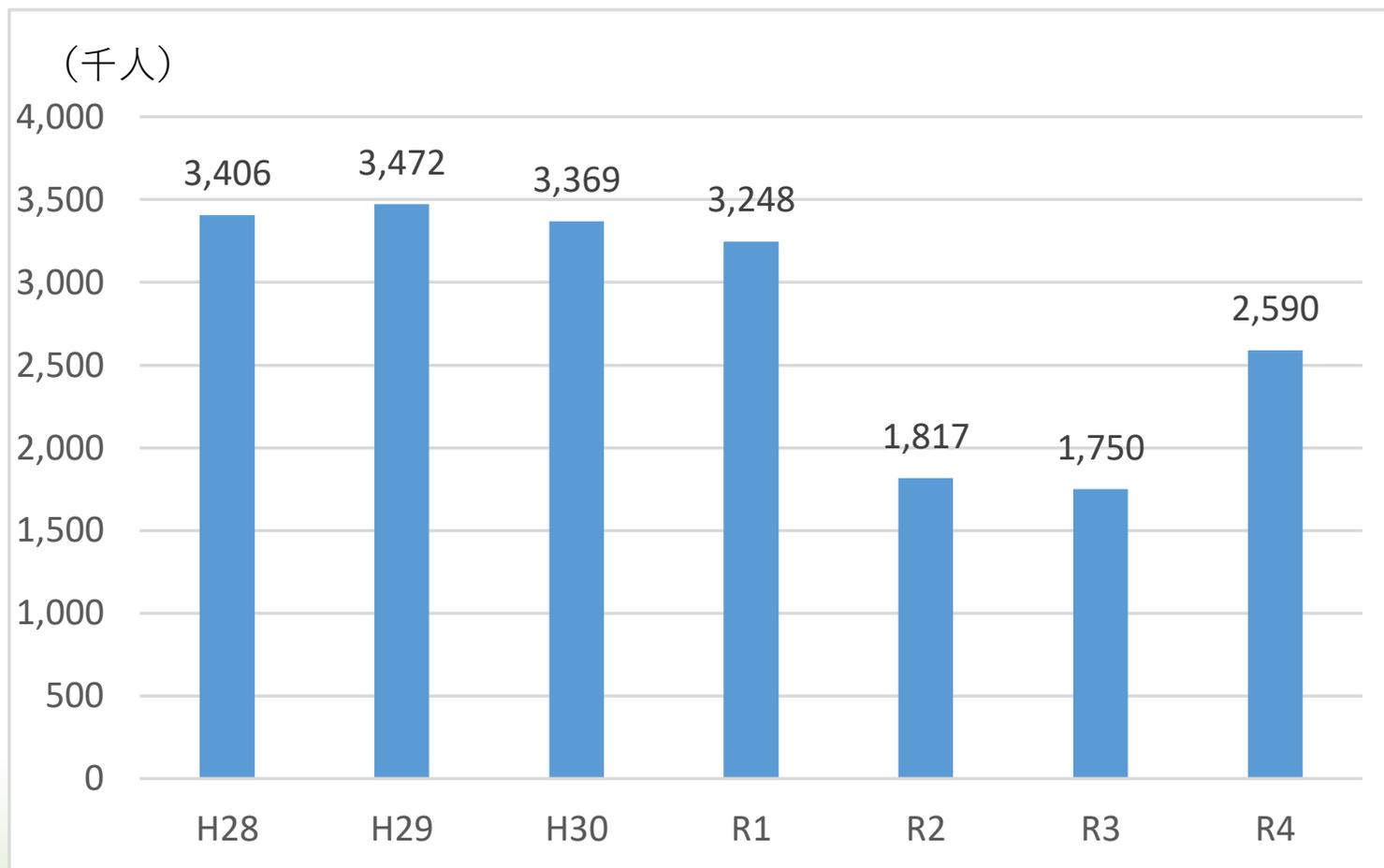


4. 既存の道立広域公園の年間利用者数

～既存の道立広域公園の年間利用者数～

■既存道立広域公園の年間利用者数の推移

- コロナ禍前（H28～H30）は約340万人程度で推移。
- コロナ禍（R2・R3）は約180万人程度まで減少したが、R4は約260万人まで回復。



対象施設：真駒内公園、北海道子どもの国、野幌総合運動公園、オホーツク公園、宗谷ふれあい公園、ゆめの森公園、道南四季の杜公園、十勝エコロジーパーク、噴火湾パノラマパーク、サンプラーパーク、オホーツク流氷公園



5. 既存の道立広域公園の紹介

～既存の道立広域公園の紹介～

北海道立広域公園マップ



～既存の道立広域公園の紹介～

■道立広域公園の概要

公園名	供用開始	供用面積(ha)
真駒内公園	昭和50年(1975年)8月	84.7
北海道子どもの国	昭和53年(1978年)4月	232.5
野幌総合運動公園	昭和60年(1985年)7月	64.1
オホーツク公園	平成3年(1991年)10月	107.4
宗谷ふれあい公園	平成10年(1998年)7月	65.3
ゆめの森公園	平成12年(2000年)7月	54.2
道南四季の杜公園	平成15年(2003年)7月	65.1
十勝エコロジーパーク	平成15年(2003年)7月	140.9
噴火湾パノラマパーク	平成18年(2006年)6月	54.6
サンピラーパーク	平成18年(2006年)11月	63
オホーツク流氷公園	平成21年(2009年)11月	59.3

～既存の道立広域公園の紹介～

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

① 真駒内公園



～既存の道立広域公園の紹介～

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

② 北海道子どもの国



【主な施設】
キャンプ場、ヤッホーの森(遊園広場)、
餅屋広場、世界の七不思議(大型遊具
施設)、道立砂川少年自然の家(教育庁
所管施設)、ハイウェイオアシス(民
間企業・砂川市共有施設)



～既存の道立広域公園の紹介～

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

③ 野幌総合運動公園



～既存の道立広域公園の紹介～

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

④ オホーツク公園



～既存の道立広域公園の紹介～

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

⑤ 宗谷ふれあい公園



【主な施設】
ビジターセンター（研修室・
インドアガーデン・屋内遊技
場）、観望広場、オートキャン
プ場、スキー場、パークゴルフ
場



～既存の道立広域公園の紹介～

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

⑥ ゆめの森公園



【主な施設】
ビジターセンター（多目的ホール・屋内遊具
施設・研修室・休憩室）、パークゴルフ場、
クラブハウス、遊歩道、イベント広場、遊具
広場（森のトロッコ等）、テイクヤンプ等



～既存の道立広域公園の紹介～

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

⑦ 道南四季の杜公園



～既存の道立広域公園の紹介～

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

⑧ 十勝エコロジープーク



～既存の道立広域公園の紹介～

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

⑨ 噴火湾パノラマパーク



～既存の道立広域公園の紹介～

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

The central site plan is divided into several zones:

- 八雲町管理** (Yakumo Town Management): Indicated by a blue callout box.
- センターゾーン (パノラマ館) 事業方式BOT (物販スペースのみBOT)**: A red-outlined area containing a building, with a photo of the building below it.
- 宿泊ゾーン (オートキャンプ場) 事業方式BOT**: A red-outlined area containing a circular structure, with a photo of the structure below it.
- 平野球場大** (Large Open Field): A blue arrow points to a large open area.
- BOT方式範囲** (BOT Method Scope): A red-outlined area on a detailed architectural floor plan.
- PFI事業の対象ゾーン** (PFI Project Target Zone): A red-outlined area on the site plan.

Surrounding photos show:

- A wide view of a green park area with buildings in the background.
- A large circular structure, likely an observation deck or amphitheater.
- A modern building with large windows overlooking a landscape.
- A display case filled with various food items for sale.
- A modern building at night with interior lights visible.

～既存の道立広域公園の紹介～

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

⑪ オホーツク流氷公園



道立オホーツク流氷公園



～調査参加にあたってのお願い～

■ 6. 調査参加にあたってのお願い

～調査参加にあたってのお願い～

- 本調査への提案内容が、今後の事業者公募に向けた募集要領等の作成にあたり有益と判断した場合は、公募の際にインセンティブ加点を検討します。
- 必要に応じて、内容確認等のため、追加の対話やアンケート等を実施する場合があります。その際にはご協力をお願い致します。
- 本調査への参加に際し示された情報等については、今後、北海道が予定している事業者公募に関する資料を作成する際の基礎的な資料等とすることとし、情報等の取り扱い、知的財産権等については十分に注意致します。

～調査参加にあたってのお願い～

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

■ 募集内容

項目	設問	概要
1. 基本情報	企業名、担当者、連絡先、会社概要、実績の有無	
2. 釧路圏の道立広域公園に関する意見	(1) 導入施設に対する意見	公共・民間施設、施設規模、利用料金の徴収等
	(2) 公園の規模に対する意見	釧路圏の道立広域公園の規模として適当と考える面積
	(3) 事業手法に対する意見	例) 「公共施設部全部をDBO方式とし、指定管理制度を導入することが望ましい」など 例) 「民間施設部分はPark-PFI方式を導入することが望ましい」など
	(4) 財政負担軽減策に対する意見	管理運営について、「公共施設部分に対する財政負担を伴わない或いは財政負担を軽減する方策」など
3. その他	(1) 北海道への要望	釧路圏の道立広域公園の整備・管理運営について、要望事項を記入
	(2) その他の懸念事項・改善提案	釧路圏の道立広域公園の整備・管理運営について、懸念事項、改善事項を記入

■ 調査スケジュール

年月日	内容
令和5年9月29日(金)	実施要領等の公表
令和5年10月13日(金)	説明会参加申込締切り
令和5年10月20日(金)	説明会・現地見学会の開催
令和5年10月27日(金)	調査参加申込締切り 守秘義務対象資料提供申込書の提出締切り
令和5年11月2日(木)	質問書締切り
令和5年11月17日(金)	質問書回答公表
令和5年12月15日(金)	意見書締切り
令和6年1月～	ヒアリングの実施
令和6年3月(予定)	調査結果概要の公表

■ 提出先

担当課：建設部まちづくり局都市環境課公園計画係
 住 所：060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
 電 話：011-231-4111 (内線29-603、29-626)
 F A X：011-232-0612
 メール：kensetsu.koka1@pref.hokkaido.lg.jp
 : kensetsu.koka2@pref.hokkaido.lg.jp
 担当者：冨塚、二川
 H P：
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/tkn/kgs/homepage/167061.html>